

強い心と身体の育て方！パート2！



教育の原点ってなんだろう

教育の根源は 感化の力である
感化の初めての場は 家庭である
家庭の基本は 父母であり
父母は 最初の教師 その原点である

これは、ある中学校の校長室に掲げてあった言葉です。素敵な言葉ですが、ハッとさせられる言葉でもありますね。

今「身に付けさせたい力」とは！

校長が集まる研修会で、ある県教育長様の講話を聞く機会がありました。その方が仰っていたことは、「クリエイティビティー」と「やる気」を育む教育こそ求められているのではと…。

その話を聞きながら私事です、5年前の春を思い出していました。社会人となった息子が、横浜で新人研修を受けていた時、自分の非力さを感じ、毎日思い悩んでいた時期がありました。その年のGW中、帰郷したので話を聴いてやる中で感じたこれからの教育に必要な力が次の6点です。

1. どんな環境に置かれても耐え抜く力
2. 自分らしさに自信をもち、前に進む力
3. 自分の思い、考えを素直に表現する力
4. 出された課題に、誠実に取り組む力
5. 新しいアイディアを生み出す力
6. 周囲と協調する力 (順不同)

このような力を身に付け、将来社会人として逞しく生きるために、学校教育ではどんなことを大切に子どもたちに関わっていくべきか、今まさに問われているのだと。

可愛い千代田中部小の子どもを、次代を創造する確かな人材に育てていくために、時代の流れを捉え、家庭、地域と共に問題意識を共有し邁進していかねば。そう思う毎日が続きます。



《地域に支えられる学校》

学校の教育活動には、様々なものがありますが、その一つに特別活動という領域があります。その中が又細分化されており、4～6年生が取り組む“クラブ活動”があります。その中の一つに「伝統文化クラブ」があり、太鼓の指導で、地域人材の方に御指導を頂いています。



このように、子どもたちの豊かな学校生活のためにお力添えを頂いていることに感謝すると共に、これからも、子どもたちの輝く姿の応援団でいていただければと願っています。どうぞ宜しくお願いします。

～ほっと一息～

◎「佐賀県の学校、あんたの学校では、横断歩道を渡った後、お辞儀をするよう指導してんのかい…？」

ちょっと乱暴な口ぶりにクレームか？と身構えた職員に、

「いやあ、善い指導してんじゃないの。うちの県（実は他県の方だったらしく）でも見習って欲しいし、いい気分になったから電話したんよ…」

こんな嬉しい(ちょっと怖かったかな(*^o^*))電話に心が熱くなったのはこちらの方。やるねえ～、中部小の子！

これもまた、冒頭で取り上げた“家庭の教育力”のおかげでしょうか♡♡♡

今年から取り組んでいる、白鳥運動の目指す姿とも重なります。

この素晴らしい姿がこれからも続き、本校の伝統となるよう、末永い応援、宜しくお願いいたします。



